

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	一般財団法人千葉県勝浦海中公園センター	県所管課	商工労働部観光企画課
代表者	会長 土屋 元	電 話	043-223-2416
所在地	千葉県勝浦市吉尾174		
電 話	0470-76-2955		
設立年月日	昭和52年2月1日		
ホームページ アドレス			
事業内容	1.勝浦海中公園内のレクリエーション、教養文化施設の管理運営 2.勝浦海中公園の利用者の誘致及び宣伝など		

1 出資等の状況(H31.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	35,000
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	15,000	42.9%	1	
勝浦市	10,000	28.6%	2	
新勝浦市漁業協同組合	10,000	28.6%	2	
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H31.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体		
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総資産	519,234	505,208	493,142
負債	48,332	47,968	48,231
(うち有利子負債)			
純資産	470,902	457,240	444,911
累積損益(利益剰余金)	435,902	422,240	409,911

(2)損益計算書から

(単位:千円)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	96,832	90,658	88,813
経常損益	-7,177	-13,592	-12,259
当期損益	-7,247	-13,662	-12,329
減価償却前当期損益	10,804	3,826	4,720

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
借入金残高			
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	平成28年度	平成29年度	平成30年度
委託料	勝浦海中公園施設管理運営及び海の博物館立体駐車場使用料徴収	12,286	12,283	12,283
補助金・交付金・負担金				
合 計		12,286	12,283	12,283

(2) その他

(単位:千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合 計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項 目	目的、内容、算出根拠等	平成28年度	平成29年度	平成30年度
委託料のうち再委託したもの	清掃業務ほか	2,905	3,284	3,034
再委託のうち入札によるもの	清掃業務ほか	2,299	2,401	2,401
再委託のうち随意契約によるもの	浄化槽保守点検ほか	606	883	640

6 役職員の状況

(1) 役職員数(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員	0	0	0
常勤職員数	4	4	4
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	0	0	0

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
役員数(県派遣又は県OB)	0.75人(0.75人)	1人(1人)	0.75人(0.75人)
役員平均年齢	*歳	*歳	*歳
平均年収(千円)	*千円	*千円	*千円
職員数(県派遣又は県OB)	4.3人(0.25人)	4人(0人)	4.3人(0.25人)
職員平均年齢	38歳	39歳	42歳
平均年収(千円)	3,910千円	3,892千円	4,412千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※役職員数は実人員を記入してください。

令和元年度中の毎月1日現在の役職員数を合計し12か月で割り、小数点第2位を四捨五入してください。

例:4月の役員数が5名、9月末で1名減り、年度末は4名であった場合は4.5人となります。

※令和元年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	県と連携した経営改善
改革方針(概要)	施設の老朽化により改修費の増加が見込まれる一方で、入場料収入は伸び悩んでいる状況であることから、イベントの開催などにより集客力のアップを目指し、経営改善を図る。
取組状況	平成30年度の海中展望塔の入場者数は100,380人であり、前年度より4,391人の減となっている。引き続き利用者の増加に重点を置いたイベントを開催するとともに、年間を通じホームページ、TwitterなどのPR活動や、観光施設等へのパンフレット備え付け依頼を行うなど集客に努めていく。また、経費削減については海中展望塔、栈橋等の維持補修や来園者の安全の確保など海中公園の運営に欠くことのできない経費は別として、光熱水費等の削減や広告宣伝費の見直しを図る等他の経費について必要最小限に抑えるよう努めていく。
その他(特記事項等)	

*平成28年4月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。